



捕鯨等に伴う違法事案対処合同警備訓練

目次

トピックス.....	2	お知らせ.....	8
姉妹都市ブルームコーナー.....	3	町営じゅんかんバス変更について.....	9
住民福祉課便り.....	4	保健衛生関係行事予定.....	10
くじらの博物館便り.....	6		

～捕鯨等に伴う違法事案対処合同警備訓練が行われました～

8月19日（金）、太地漁港において、和歌山県警察と第5管区海上保安本部の合同による捕鯨等に伴う違法事案対処合同警備訓練が行われました。

この訓練は、9月1日から操業を開始する小型鯨類追込み網漁業に対する反捕鯨団体等の違法妨害行為に対応するため警察及び海上保安庁の連携を強めるために毎年行われており、今年で6回目となりました。

訓練本番では、反捕鯨団体による追込み網漁業に対する妨害行為や太地町立くじらの博物館での迷惑行為を想定した訓練が行われ、警察・海上保安庁相互の対応の確認が行われました。



くじらの博物館入口付近での迷惑行為を想定した訓練の様子



高速艇を用いた訓練の様子

～ブルーム派遣事業報告会を行いました～

9月9日（金）、公民館で、「ブルーム派遣事業報告会」を行いました。

報告会では、現地の人たちとの交流の様子やビーチでラクダに乗ったこと、パース市内を見学し、真珠漁業の歴史を学んだことなどをスライドで説明し、それぞれ最も印象に残ったことや感想等を述べていました。

どの生徒もブルームに行ってもすごく貴重な体験ができたと話しており、本当に行っても良かったと言っていました。



今回ブルームを訪問した中学生6名



報告会の様子

THE PEARLS

姉妹都市ブルームのコーナー



ブルーム訪問記～後編～

先月号では、ブルーム訪問記～前編～を掲載しました。今月号では後編をお届けします。派遣団の旅もいよいよ終わりに近付いてきました。彼女達の現地学んだことや感じたことは、9月9日(金)に行われた、ブルーム派遣事業報告会で発表されました。

ブルーム 5 日目・6 日目：生徒達はホストファミリー達との休日を過ごしました。マーケットに買い物に行ったり、釣りに行ったりと、それぞれの家族との絆を深めました。7 日目：朝から日本人墓地へ行き、お線香をあげた後、セント・ジョン・オブ・ゴッド教会を訪問し、ブルームの歴史を学びました。そして、夕方にブルームを出発し、パース空港へ向かいました。わずか 1 週間という短い期間でしたが、生徒達もブルームの皆さんも、心から別れを惜しみ、再会を約束する様子を見て、本交流の素晴らしさを実感しました。パースでの滞在中は、マリタイム博物館とキングス・パークを訪れました。博物館では、元ダイバーである海野久仁彦氏に当時の実際の話をお伺いしました。生徒達は、積極的に質問し、その内容に耳を傾けていました。

本交流事業は、来年 10 周年を迎えます。記念すべき節目の年に、さらに素晴らしい交流が出来ることを願っています。



日本人墓地でお線香をあげるところ



教会でシスターの説明を聞く生徒達



別れを惜しむ 2 人



海野氏に話を伺っている様子

We Love
Broome!
We Love
Taiji!

住民福祉課便り

健診はお済みになりましたか？

今年度の健診日程は下記のとおりです。日々の健康管理に役立てましょう。



日程	場所	内容
10月 30日 (日)	多目的センター	特定健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診・胃がん検診・大腸がん検診・乳がん検診・子宮がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施
11月 15日 (火)	多目的センター	特定健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施

※日程は変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は上記の検診実施日にお越しください。
- ★受診料・対象者などその他詳細につきましては、検診申し込み表とともに配布されている「各種健診のご案内」をご覧ください。

特定健診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・胃がん検診・子宮がん検診・乳がん検診は平成29年1月まで下記の実施医療機関でも受けられます。受診券が必要になりますので、事前に下記までお申し込みください。

検診の種類	実施医療機関
特定健診 肝炎ウイルス検診 前立腺がん検診 胃がん検診（胃内視鏡検査）	坂野医院
子宮がん検診	いずみウィメンズクリニック（新宮市） 産婦人科矢島医院（新宮市） 新宮市立医療センター（新宮市）
乳がん検診	新宮市立医療センター（新宮市） けんゆうクリニック（串本町）

◎ 健診の申し込み先

- 太地町役場住民福祉課 または
- 健康づくり推進員

筒井 恵美	平 見
清水 文	
磯崎 多津子	大 東
庄司 和子	小東・寄子路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖 海
上中 佳苗	森 浦

太地町国保の皆さまへ

特定健診 ～毎年受けよう！！健康診断～

★ 特定健診はなぜ必要なの？

平成20年度から、生活習慣病の予防に着目した「特定健診」がスタートしました。

生活習慣病は発症するまでに、ほとんど自覚症状がありません。だからこそ病気が発症する前に健診を受けることをおすすめします。

★ 平成27年度の受診率 . . . 太地町の約8割の方が未受診です

対象者	太地町国民健康保険に加入している 40～74歳 の方
検査の内容	診察、心電図、血圧測定、尿検査、身体計測、 血圧検査（脂質・血糖・肝機能・貧血・腎機能）
自己負担金	500円

※日程、実施医療機関等は上記の検診実施医療機関をご参照ください。

10月は「目の愛護月間」及び「臓器移植普及推進月間」です。



★「年に1度は目の健診を！症状がでにくい病気をチェックしてもらおう！～目の健診はお近くの眼科専門医で～」

10月は目の愛護月間です。中でも10月10日は10を二つ横にすると目と眉に見えることから**目の愛護デー**とされています。これを機会に目の健康について見直してみましょう。

人間は情報の80%以上を目から得ています。そのため、目は疲労が溜まりやすい部位とされています。特に最近ではテレビ・パソコンを注視する時間が長くなっているため、眼精疲労、ドライアイ、VDT症候群（長時間のコンピュータ作業によって、目の渇き、首や肩のこりなどの様々な症状が現れる病気）などに悩む人も多いようです。

目を休める、温かいタオルをあてて血行を促進するなどの対策で疲労の蓄積を防ぎましょう。

★目の栄養について

目が疲れる前に、あるいは疲れたときに、目に栄養を与えましょう。目の健康と関係の深い栄養素にはビタミンA、B1、B2、B6、B12、C、Eなどがあります。ビタミンAは角膜表面の粘液を産生し、乾燥から目を守ります。ビタミンB群は眼精疲労用の点眼剤によく使われている成分で、目の筋肉の疲労回復に役立ちます。ビタミンC、Eは毛細血管の保護に役立つとされています。

★「いのちへの優しさとおもいやり」 ～あなたの意思で助かる『いのち』があります～

10月は「臓器移植普及推進月間」です。

臓器移植は、病気や事故によって臓器（心臓や肝臓など）が機能しなくなった方に、他の方の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療です。

移植に用いられる臓器は、心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸及び眼球（角膜）です。日本で臓器の移植登録している方はおよそ1万3千人います。しかし、臓器の提供が少なく、数多くの方が移植を待ちながら亡くなられています。日本で事故や病気で亡くなる方は毎年およそ110万人です。その1%弱の方が脳死になってなくなると推定されています。

自分が最後を迎えたとき、誰かの命を救うことができます。



▲ 臓器提供意思表示カードは市町村役場、保健所等に備えてあります。

紀南学園事務組合職員募集のお知らせ

児童養護施設「紀南学園」では、職員を募集します。

詳しくは、10月17日（月）から配布する募集要項をご覧ください。

募集職種及び募集人員：児童指導員1名

試験日：平成28年11月12日（土）

試験会場：新宮市立松山教育集会所（新宮市新宮4643番地117）

受験資格：保育士資格、教員免許（小・中・高・養護教諭のいずれか）、社会福祉士資格のいずれかを有する人（平成29年3月末までに資格取得見込みの人を含む）
または、試験日において児童福祉事業に2年以上従事した人
昭和57年4月2日以降に生まれた人

試験科目：教養、専門（保育士に関する内容）、面接

受付期間：平成28年10月17日（月）～10月31日（月）（土日を除く）

午前8時30分～午後5時まで（郵送の場合、10月31日午後5時必着）

採用予定：平成29年4月1日

受付・問合せ先：紀南学園事務組合 ☎0735-22-3004

〒647-0081 新宮市新宮8018番地



太地の風

Taiji Traditions in the Wind

合唱団太地メイコールが2015年秋から歌い始めた「太地の風：明日を想って」は、合唱を指導する関口和子さんの、美しい太地の歌を新しく創りませんかという呼びかけから生まれたそうです。団員の山門明子さんが書いた詩には、愛する故郷が未来の子どもたちに受け継がれて行くことを願う気持ちが表現されています。題名のなかの「風」は、太地に吹き渡る風という意味だけではなく、風景、風習、気風といった、太地に長年にわたって伝わってきた生活の習わしのことを指しているそうです。

かんどり(梶取)とうめ(灯明) ままこなげ 天からの恵み
たたずみ目を留めて 心を鎮めた
あわい(間) へりし(縁石) どれどれ(崩々)は 暮らしてきた証し
「来やませ」「食べやませ」の ひびきが流れる
百年さきの子どもたちに繋がるように
百年さきの子どもたちに伝わるように

海が太地に恵みをもたらしてきたことを表現するために、山門さんは歌の出だしに三つの岬の名を連ねました。次に、子供の頃よく遊んだというせきもん(岩門)の辺りに視線を転じます。昔ながらの生活が息づく空間が、あわい、へりし、どれどれという地元の言葉で表されています。

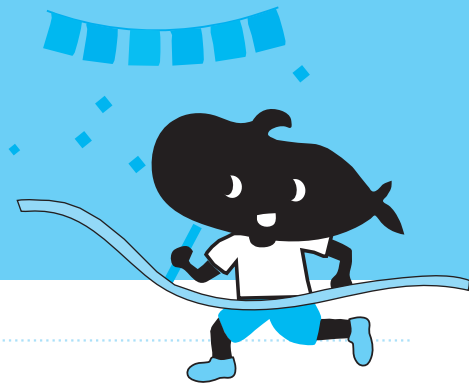
歌の最後に「百年さきの子どもたちに繋がるように」「百年さきの子どもたちに伝わるように」という祈りの言葉が繰り返されます。作曲した関口和子さんは、山門さんの詩を読み、曲を考えるうちに、どうしても寂しい感じになりがちなので、そうならないようにするためにはどうすればよいか何度も考えたそうです。そこで、例えば前奏や間奏のそれぞれの四小節のうち、最初の三小節だけは長調の和音を使ったり、後奏でも、印象の決め手となる第三のミの音をあえて省いてドとソだけを使ったりして、はっきりと暗い感じの調べになることを避けました。その結果、曲は、聞き手の心の状態によっては明るい感じとも、あるいは暗い感じとも、どちらにも感じられるように終わります。

美しい故郷が未来の子どもたちに受け継がれていくことを願う山門さんの気持ちは、そうならないかもしれないという危機感や、そのために自分は祈ることしかできないという無力感と背中合わせなのでしょう。詩が哀調を帯びているのはそのせいではないでしょうか。しかし完成した歌は、聞く人を絶望的な気持ちにさせるようなものではないのです。故郷を愛する彼女の切なる気持ちに寄り添いたいと思わせるような、清らかで力強い歌だと私は感じました。

「太地の風」は皆さんの心にどう響くでしょうか。YouTubeで「太地の風」を検索してみてください。



今年5月に、丁寧に装丁された楽譜が発行されています。まず合唱団の仲間と先生、さらに曲をアレンジしたり、楽譜を浄書したり、表紙の絵や題字を提供したりした大勢の友人たちが作詞作曲者のまわりにいるようです。非売品ですが、メイコール関係者にお尋ねになってはいかがでしょうか。



クジラ料理・古今東西⑥

今回は、1940年代の大阪でのクジラ食文化を、伊豆川浅吉の文献よりひもといて見ましょう。右の地図は、上記の研究における「鯨肉利用調査」結果を地図にしたものです。一見して、クジラの赤肉部位・油肉部位(皮など)双方を食しているのですが、赤肉のみ食するという地域もあるようです。食べ方としては「赤肉は水菜と共にすき焼きとする」という地域が多く、これは現在でも近畿地方で食されている「はりはり鍋」と呼ばれるものではないでしょうか。また、「油肉は干して粕汁に入れる」(山直)、いわゆる「コロ」としての利用もあったようです。一方、「上流階級ではあまり食さず」(堺)という回答も複数見られます。これまでこのコーナーでは、新潟や富山では皮等の油肉が好まれ、「味噌汁」のような汁物に入れていたことや、北陸地方では「土用の丑の日」に縁起物として食する文化もあったこと、千葉県・房総半島では干物への加工が盛んであること等を紹介してきましたが、大阪ではそういった食文化はほとんど見られませんでした。一口に「クジラ」と言ってもその利用のあり方には非常に多様性があることが分かって頂けるかと思えます。

「くじらを食べる日・食べない日」で興味深いのは、東大阪市・布施において「1月9日お弓様前で式をすませた後、頭家の家で酒宴あり、この時の食事には必ず水菜と鯨肉がなければいけない」という回答がありました。なんというお寺のどのような行事であるのか、どのような料理に調理されるのかを特定するには至りませんでした。もし現在も続いているのであれば、今後調査して行きたいと思えます。



食べ方	水菜と煮る、すき焼き(赤肉)、汁物、鯉節と煮る(皮)、刺身またはすみそで食べる(皮)
くじらを食べる日・食べない日	食: 冬期(3/13地域)祭りの日(2/13地域) 不食: 精進日、祭

発送数44、回収数17(回収率39)
 ■=赤肉 □=油肉(皮や畝須などの部分か)
 (生)=生食 (熱)=加熱調理(すき焼き、焼肉など)

「近畿・中部地方に於ける鯨肉利用調査の報告概要」伊豆川浅吉著
(谷川健一編「鯨・イルカの民俗」p.377~p.407)より作成

お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

行政なんでも相談所

●行政相談とは●

国・県・市町村の仕事について「どうなっているんだろう」「納得できない」といった皆さまからの意見・苦情をお聞きし、問題の解決に努める役割をしています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時：10月5日（水） 午後1時30分から

場所：太地町公民館2階 視聴覚室

相談委員：長尾 宝代 行政相談委員

お問い合わせ：太地町役場 総務課（電話：59-2335）

障がい者就労支援セミナーの開催

すでに障がい者雇用に取り組んでいたり、施設外就労を受け入れたりしている事業所からの事例報告や、就労している障がい者本人の体験談などの発表、ハローワークからの障がい者雇用に関する制度紹介などを交えて、新宮・東牟婁圏域における障がい者の就労を考えます。

ご興味のある方は、問い合わせ先までご連絡ください。

日時：10月6日（木）

午後2時～午後4時30分

場所：東牟婁振興局3階大会議室

定員：100名（先着順。参加料無料）

主催：新宮・東牟婁圏域自立支援協議会

問い合わせ先

新宮・東牟婁圏域自立支援協議会就労部会事務局
（東牟婁圏域障害者就業・生活支援センター
あーち）

電話：0735-21-7113

ファックス：0735-21-7107

和歌山県最低賃金について

『必ずチェック 最低賃金！
使用者も 労働者も』

最低賃金名称	和歌山県最低賃金
最低賃金額	時間額 753円
効力発生日	平成28年10月1日
適用範囲	和歌山県内で働くすべての労働者と使用者

仮に最低賃金額より低い賃金を労使合意で定めても、法律により無効とされ、最低賃金額と同額の定めをしたものとみなされます。詳しいことは、和歌山労働局賃金（073-488-1152）又は最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

太地町職員採用試験選考委員について

平成28年度及び29年度の太地町職員採用試験選考委員に、久保亨一会計管理者、漁野洋伸総務課長、総務課職員3名、民間の方から山路直廣さん（選挙管理委員会委員長）を選任しましたのでお知らせします。

奨学金返還助成制度

和歌山県内の企業へ就職すると最大100万円！奨学金の返還を助成します！

和歌山県が実施する奨学金返還助成制度の交付対象者を募集します。

▼対象者＝①平成30年3月卒業予定の学生で、理工系、情報系の学部・研究科に在籍する方

②和歌山県内の製造業、情報通信業の企業への就職を希望する方

▼助成金額＝最大100万円（対象企業に就職し、3年勤務した後にお支払い）

▼募集人員＝30人

▼募集期間＝平成28年10月3日（月）から平成28年10月31日（月）

▼詳細は下記ホームページをご確認ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060600>

▼問合せ先＝和歌山県労働政策課 TEL 073-441-2807

町営じゅんかんバス変更について

平成 28 年 3 月 26 日に時刻改正を実施した町営じゅんかんバスですが、乗客の積み残し等の発生により時刻及びルートの変更をすることとなりました。

変更点としては、積み残しが発生する時間帯のバスを乗車定員 9 名の車両から乗車定員 35 名の車両に入れ替えを行ったこと、また、それに伴う時刻及びルートの変更が必要となったため、若干の調整を実施いたしました。

万が一、乗車定員を超える場合は、臨時便対応をいたしますが、臨時便が遅れることもありますのでご了承ください。

変更点については下記のとおりです。

- 11 時 15 分 経路変更 (5 系統 ⇒ F 系統)

- 13 時 15 分 時刻変更 (13 時 00 分発)
車両変更 (普通バス⇒自由乗降バス)

- 13 時 40 分 経路変更 (E 系統 ⇒ 5 系統)
時刻変更 (13 時 50 分発に)
車両変更 (自由乗降バス⇒普通バス)

- 14 時 46 分 時刻変更 (14 時 45 分発に)
車両変更 (普通バス⇒自由乗降バス)

- 15 時 07 分 経路変更 (F 系統 ⇒ 1 系統)
時刻変更 (15 時 10 分発に)
車両変更 (自由乗降バス⇒普通バス)

- 16 時 02 分 時刻変更 (15 時 50 分発に)

- 16 時 30 分 経路変更 (D 系統 ⇒ E 系統)
時刻変更 (16 時 40 分発に)
車両変更 (自由乗降バス⇒普通バス)

- 17 時 05 分 車両変更 (普通バス⇒自由乗降バス)



お問い合わせ : 0735-59-2335 総務課 (企画係)

《保健衛生関係 10月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
10月13日(木)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム
10月20日(木)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム
10月27日(木)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
10月5日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
10月13日(木)	成人健康相談(血压測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
10月31日(月)	成人健康相談(血压測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
10月3日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
10月17日(月)			
10月17日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
10月31日(月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
10月6日(木)	10か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
10月27日(木)	4か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
10月30日(日)	特定健診・肝炎・前立腺・胃・大腸・乳・子宮がん検診	8:30～10:30(受付)	多目的センター

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】



**FISサマーグランプリジャンプ
白馬大会2016**

8月27日、28日の2日間で、今年で14回目となるFISサマーグランプリジャンプ白馬大会が開催されました。また、NBS杯女子白馬サマージャンプ大会(ラージヒル)も同時開催され、国内女子のトップ選手たちも出場しました。

今回は、男子においては初日に竹内択選手が2位に入り、2日目には竹内択選手が優勝という素晴らしい成績を収めました。

また女子においては、伊藤有希選手が日本女子のエースらしい素晴らしいジャンプで優勝を飾り、3連覇を果たしました。

住民基本台帳
(平成28年8月末日現在)
総人口 3,281人
男 1,487人
女 1,794人
世帯数 1,640世帯
(前月比: 総人口 3人増
世帯数 1世帯増)

11月6日(日)
太地浦くじら祭
会場 太地漁港ふれあい広場